



議員でつくる広報誌

# むかわ議会だより



鶴川消防団胆振大会優勝

2p 6月定例会

4p ここが聞きたい！！6人の議員が一般質問

10p 委員会レポート

No. 35

2015. 7. 31 発行



むかわ町議会

☎054- 8660 北海道勇払郡むかわ町美幸 2 丁目88番地



議会広報委員会

☎ 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

# 平成27年度一般会計

## 補正 2億4千050万円

農業基盤整備（区画拡大・あんきよ暗渠排水など）

## 総額 93億5千200万円

### 6月定例会

平成27年度、第2回議会定例会は、6月15日開催され、町長の行政報告の後、6人が一般質問をし、報告3件、承認6件、本年度一般会計補正予算など議案3件、意見書2件を審議しました。

### 【議案】

◆辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更に  
関する件（可決）

旭岡辺地に係る道路及び産業農林道の整備にあたり、事業費を増額するものです。

◆公の施設に係る指定管理者の指定に関する件（可決）

樹海温泉はくあ及び樹海温泉ほべつを指定管理者「株式会社シオニー」に行わせるため、議会の議決を得ようとするものです。

### 質疑

三上純一議員 5年間の再契約ですが、温泉はくあの利用状況は。

藤江伸地域経済課長 高速道路の開通を機に減少、今後5年間の中で10%程度減ると積算しています。

渋谷昌彦副町長 基本協定は5年間ですが、実際の運用にあ

たっては年度実施協定として毎年の更新となりますし、公共施設の総合管理計画の中で今後のあり方を検討していきます。

◆平成27年度一般会計補正予算を可決

補正予算の主な内容

●消費安全対策交付金事業（へプタクロル残留農薬分析） 80万円

●経営体育成支援事業補助金（農業用機械等） 1千250万円

●農地耕作条件改善事業補助金（区画拡大・あんきよ暗渠排水など） 2億1千202万円

●鳥獣被害防止総合対策推進補助金（新規） 1千370万円

### 質疑

佐藤守議員 基盤整備事業の10

町当たりの個人負担は

成田忠則産業振興課長 区画整理は10万円の定額、暗渠については15万円の定額となっています。

北村修議員 今回の流れ弾の事件を受けて予算を保留し、駆除を自粛することですが、鹿の被害や熊の出没などへの対応は。

成田産業振興課長 鹿の駆除自体は9月末まで道の許可を受けているので対応できます。予算については、捜査状況を見ながら猟友会と協議して判断していきます。

### 【報告】

◆国民保護計画（☆）の変更に関する件

### 質疑

大松紀美子議員 例えばミサイル攻撃があった時、堅牢な施設や地下施設に避難とありますが、そんな場所はありませんか。

上田光男総務企画課主幹 実際にそうした攻撃にあった時は国や消防機関、自衛隊などへ要請するしかありません。

◆一般会計繰越明許費繰越計算書報告の件

◆損害賠償の額の決定に関する件

### ☆言葉の解説

国民保護計画 外国からの武力攻撃や大規模テロ等に際して、都道府県の計画に基づき策定するもの。避難や救助に関する事項などが決められている。



ぼくはしんさいん

## 【承認】

### ◆町税条例の一部を改正する条例

軽四輪等についてグリーン化特例を導入することや、二輪車に係る税率の引き上げ時期を一年延期するなど

### ◆町税条例の一部を改正する条例

住宅ローン減税の拡充等措置の対象期間を延長することや、ふるさと納税の特例控除額の拡充（所得割一割から二割）

### ◆国民健康保険税条例の一部を改正する条例

所得判定基準について改正

### ◆平成26年度一般会計補正予算

地方交付税等の額の確定や特定目的基金における事業充当額の確定により歳入歳出予算の既定額について、9千163万円増額し、85億3千764万円とした。

### ◆平成26年度国民健康保険特別会計補正予算

直診断定線出金が確定したこ

とにより歳入歳出予算の既定額について、6千884万円を増額し、14億8千46万円とした

### ◆病院事業会計補正予算

消費税の申告納付が必要になったため、12万4千円を措置し、収益的支出の予定額を3億2千554万円とした

### 採択された意見書

### ◆平成27年度北海道最低賃金改正等に関する意見書

### 不採択となった意見書

### ◆日本を「海外で戦争する国」にする「戦争立法」の廃案を求める意見書

### 【反対討論】

山崎満敬議員 有事の際にただ指をくわえて待っている訳にはいかない。したがって戦争立法としないので反対します。

### 【賛成討論】

北村修議員 アメリカがどこかで戦争すれば、たとえ地球の裏側であろうと日本の若者をそこ

に出す内容です。また、ほとんどの憲法学者が憲法違反だと言っていますし、NHKの世論調査でも今この法案を議決すべきではないというのが多数になっています。よってこの意見書提出は賛成します。  
（賛成3・反対9・退席1）で否決

### ライフルの流れ弾民家に！【行政報告】

6月8日午後5時頃、旭岡地区の住宅において3階の三重の窓ガラスのうち2枚目を貫通した銃弾が発見され、鷗川交番に届け出がありました。

現在、調査を行っている状況ですが、猟友会鷗川支部はこの事件を重く受け止め、会員に安全対策を徹底するよう周知を図るとともに、4月から実施してきた有害鳥獣駆除を6月30日まで自主的に自粛する申し出がありました。

町としても地域と相談し、発砲禁止看板の設置や町の取組などの文書配布を行いました。今後は、警察の捜査状況を注意深く見守りつつ対応して

いきます。

（7月3日開催の第2回議会全員協議会にて、その後の状況の報告を受け、自粛の解除となっています。）

### 平成27年第1回議会臨時会（7月3日開催）

議案3件、推薦1件を審議し、可決しました。

### 【議案】

### ◆鷗川中央小学校校舎改築・学校給食施設建築主体工事

15億7千680万円

### ◆鷗川中央小学校校舎改築・学校給食施設電気設備主体工事

1億9千580万円

### ◆鷗川中央小学校校舎改築・学校給食施設機械設備主体工事

2億7千972万円

## 【推薦】

### ◆むかわ町農業委員会委員の議会推薦

鷗川地区 池本 茂氏



穂別地区 石崎代理子 氏



がんばれ！ゴールはもう少し



# ? ここが聞きたい!!

# Q&A

6人の議員から一般質問がありました。

※一般質問のコーナーは質問者によって作成しております。

## Q 砺波市交流協会の受け皿は A 設立にむけ側面的な支援



山崎満敬議員 姉妹都市の砺波市にて、4月23日に砺波市むかわ町交流協会が設立されましたが、むかわ町としても、何らかの受け皿が必要ではないかと思

います。

鎌田晃産業振興課主幹 砺波市との交流は、庄川ゆずまつり、となみチューリップフェアなど、関係団体の代表が参加して交流は定着していると認識しています。

むかわ町としても、砺波市と同様に、民間団体が主体となつて、受け皿としての交流団体が立ち上がることを期待します。

山崎議員 むかわ町として、民間の団体に声をかけていただいで、設立することを考えてはど

うか。

鎌田産業振興課主幹 側面的になるかと思いますが、設立に向けての支援を行っていきたいと思います

## Q 恐竜化石のPRを今後の戦力に

A 様々な方法を考えながら

山崎議員 化石のクリーニングには4年から5年の時間がかかると聞いていますが、すでに去年から数ヶ月時間が経過します。化石のクリーニングが終了して骨格がさだかになった時のことを考えて、今から戦略的なPRを考えた方が良くと思うが、今後どのようなことを考えていますか。

田口博地域振興課主幹 恐竜化石の持つ価値に着目した、恐竜化石を生かした町づくりを進めていきます。

現在町づくり委員会専門部会において、戦略的なPRも含めどのように進めていくかを、仮

称ですが、恐竜化石の里づくり基本構想を年内に策定し、平行して進められるむかわ町の地方創成総合戦略の重要なひとつとして盛り込んでいきます。

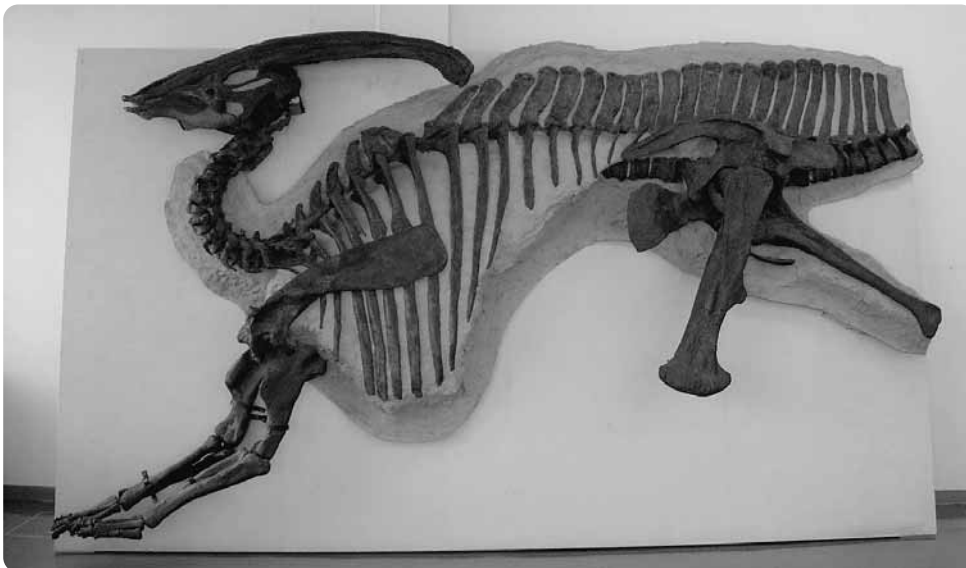
への誘導を考えては。渋谷昌彦副町長 取り急ぎ現在の展示になりましたが、様々な方法を考えながら、多くの方に知ってもらう方策を今後とも積極的に考えていきます。

山崎議員 穂別博物館に恐竜化石の原寸大の骨格図がプリントアウトした物が展示してありましたが、博物館だけでなく四季の館などにも展示してPRしては。

田口地域振興課主幹 今後四季の館でのパネルの展示等も検討していきます。

山崎議員 四季の館受付の上や外壁や屋根などへ、シールなどによる実物大の展示によりPRし、地球体

験館や博物館



展示中のハドロサウルス（北大所蔵）

## Q 地域の「かかりつけ医」としての信頼関係を

## A 患者が不安のない丁寧な対応・体制につとめます



大松紀美子議員 鶴川厚生病院

が町立病院として改築、療養病床を廃止し、60床から一般病床のみ40床となつてから5年となりました。

高齢者が退院後、居宅や施設での生活環境が整わないのに、何度も退院勧告を受けるなど、療養病床の廃止の影響と思われる事態が起きています。

第5期高齢者保健福祉計画・介護保健事業計画では、医療及び関係機関との連携を計画推進の重点的取り組みとし、入退院時のサービスの調整連携強化、地域ケア会議による連携体制強化と高齢者の支援態勢の検討とをいたしました。

4月から始まった第6期計画では、さらにこの医療と介護の

連携を強化するとしています。

①療養病床廃止後、鶴川厚生病院との連携強化はどのように行われたのか具体的に。

②患者にどのような事態が起きていたのか具体的に。

③今後の対策について。

④穂別診療所での医療と介護の連携の取り組みについて。

今井喜代子健康福祉課主幹 療養病床廃止後も長期で医療が必要な入院継続、退院後のリハビリを目的の入院を受け入れています。

入退院時に、家族やケアマネジャー等関係者の担当者会議の開催、地域ケア会議を厚生病院内で開催するなど医療と介護の連携を図っています。

石垣政志国保穂別診療所事務長 診療所内に介護保険グループが配置されています。普段から医師、看護師などが保健師やケアマネジャー等と情報交換をしています。

月一回の地域ケア会議には、医師・看護師、リハビリスタッフ

も参加し、全員が情報を共有化しています。

大松議員 療養病床の廃止で、行き場のない高齢者が生まれる

との心配の声が出ていました。

居宅でも安心した生活を送り施設も待たずに入れているとお考えですか。

渋谷昌彦副町長 療養病床が廃止されても、問題を生じさせない運営をするということであつたと思います。

今後とも行き場のない高齢者が生まれない、丁寧な取り組み、対応をしたいと考えます。

大松議員 患者や家族が納得できる対応、安心してこの町で暮らして行ける体制の構築を、町立病院であればこそ行うべきと考えます。

患者や家族が入退院時に気軽に心配事を相談できる「医療ソーシャルワーカー」の配置を行う考えは。

竹中喜之町長 ソーシャルワーカーの体制も考え合わせながら患者さんに不安のない、出来る限り丁寧な対応に務めたいと考えます。

## Q J R日高線はこのまま廃止になるのでは不安が

## A 今後早期復旧を求めて行きます

大松議員 J R日高線の一部区間、鶴川一様似間が不通になつて

います。運行停止は住民生活に影響を及ぼしています。

このまま日高線が廃止になるのではとの不安の声が上がっています。

J R側からの説明と町の見解今後の対応については。

石川英毅総務企画課主幹 J R側からは、1月

13日に土砂流出の状況、代行バス運行等の説明をはじめ、計4回の説明がありました。

その際、日高線廃止や（本格復旧工事の）地方自治体負担の話はありませんでした。

町としては、



早く復旧してください

状況把握とともに、日高線の早期復旧を伝えました。  
6月11日開催の移動政調会では、町の要望事項の一つとして早期復旧を要望しています。  
今後は、苫小牧地方総合開発期成会の要望事項に盛り込み、沿線自治体の苫小牧市、厚真町と連携し早期復旧のための要望活動を進める考えです。



Q

## 高校存続、至急対策を

A

## 速やかに協議・子育て戦略との連携



野田省一議員

道教委が28年度

から30年度の公立高校の配置計画を示しましたが、本町への影響、課題について、どのように捉え、今後の対策について再検討の考えはありますか。

中村博生涯学習課主幹 配置計画では町内の2校は、現状維持ですが、胆振東学区では31年度以降は、2から3学級の調整が必要で、小規模校は、地元からの進学状況、欠員状況により、検討されます。

穂別高校は、現在、地域キャンパス校(☆)指定の基準の第1学年在籍者20名、地元進学率50%を満たしておらず、中卒者が減少する中で、現状の割合で推移した場合は、次年度以降の配置計画の再編調整の対象とな

ることが考えられる状況です。

現在の穂別高校振興対策を継続し、地域キャンパス校として存続できるよう努力し、むかわ町道立高等学校対策協議会での検討が必要と考えています

野田議員 穂別高校が基準の20

名を2年続けて割るようであれば、再編の対象となることが考えられます。特に今年は、昨年の穂別高校の実績として、優秀な成績で進学したり、就職した実績を町内外の対策としてPRするなど、昨年以上の対策が必要で、昨年と同じ対策では、同じ結果にもなりかねないことから、本年度さらに新たな対策、あるいは新たな体制を組んでいく必要と思われれますが、考えは、高田純市生涯学習課長 24年度から、穂別高校には、新たな支援対応として、進学塾への通学支援、キャリア教育の各種取得費の助成、入寮学生への奨励金など、新しい支援策を講じていきます。

町の高校の対策協議会は、19

年以降対応していますが、ここ数年、協議会等も実施されていますが、今回の入学人数の状況より、協議会等の活性化も含め、各学校関係者などからも御意見をいただき、対応を図っていきます。

本年度は特に穂別高校存続のための、見学会、あるいはパンフレット、中学校訪問等に力を注ぎまして、28年度入学者の確保に向けて努力いたします。

野田議員 この問題は、教育委

員会だけでなく、町長が今回目玉施策として子育て支援ということを掲げていることから町全体の問題として取り扱っていくような考えはありますか。

竹中喜之町長 法改正により全ての自治体に総合教育会議が設置されることとなり、速やかにこの教育会議を設置し教育に関する重要事項の協議が図られ、高校振興対策についても、その協議事項にもなります。

また、子育て支援との関係では、少子化に伴う高校存続対策は、地域の教育の機会確保を、地域の実態を踏まえ、今、進められています地方創生の戦略と

の連携も考えていきます。

野田議員 穂別高校の課題は、

時間の無い、来年度のことであり、施策を積み上げながらということも理解はしますが、それを飛び越えて、この一年は、存続に対しての全町的なPR、対策が必要な時期で、スピードを上げて取り組む者はありますか。

竹中町長

総合教育会

議を速やかに設置し、

その中で話を進めます。

また、子育て関係で

も、地方創生の目玉の

柱の一つとして、子育

てが設けており、その

中で提案事項として、

今年度中に速やかに総

合戦略を策定していきます。

その他に、「10年後の市街地の姿について」の質問がありましたが紙面の都合で割愛いたします。

### ☆言葉の解説

#### 地域キャンパス校

生徒数が少ない学校が、出張授業等により授業の充実や生徒の連携を図り特色ある高校づくりを行う制度、穂別高校のセンター校は、苫小牧西高校



たのしそう♪

## Q 児童数の現状と今後の推移は

### A 複数の学年で欠学年になると想定



**三上純一議員** 27年度における小規模校の児童数と今後の推移は。

また、道教育委員会における公立高校の配置計画案（穂別高校の再編整備も必要との指摘）に伴う対応について、町立に移管する方向の検討は。

中村博生涯学習課主幹 小規模校の今後5年間の推移で見ますと、宮戸小は現在18名ですが19名前後で推移、富内小は10名から6名に、仁和小は7名から4名に減少するなど欠学年になると想定されます。

また、穂別高校は再編整備の対象となることが考えられますので、地域キャンパス校として生徒を確保するための努力をしていきます。

阿部博之教育長 高校の町立化は経費的な課題があり、検討する考えはありませんが、振興対策を更に継続、存続に向けた取り組みを進めていきます。

**三上議員** 各小学校においては特認校としての特色ある取組をしていますが、限界があります。また、小規模校を選択しない保護者もあり、統廃合も含めた再検討が必要では。

阿部教育長 友達との関わり方などで一定の同級生がいる教育環境は必要です。

仁和小、富内小については、すでに保護者や学校との話し合いも行っており、今後、教育上の課題を整理しながら検討していきます。

**三上議員** 児童が安心して学校生活を送



うまくいれてね

るため校舎やグラウンド周辺の環境も大事です。成長し過ぎた木々の倒木を防ぐ対策も必要では。

阿部教育長 学校敷地内を調査し、危険除去など適切な対応をしていきます。

**三上議員** 穂別高校を存続して行くための方策として、地域の基幹産業に直結した農業科の新設は。

阿部教育長 現在は全日制普通科ですが、高校振興対策協議会等で話し合いをしていきます。

## Q 空き店舗バンクの考えは

### A 意向を調査し活用につなげたい

**三上議員** 商店街がシャッター通りになっています。空き店舗バンクを開設し町内外に情報を発信、店舗にこだわらない、さまざまな業種を対象とした活用の受け皿づくりを検討しては。

また、有志による町民参加型の活用もされていますが、行政支援は。

鎌田晃産業振興課主幹 現在、中央通り商店街において22店舗の空きがあり、内14店舗は住居として使用され、8店舗が空家となっています。活用は所有者の意思に任されるものですが、商工会と連携し、所有者の貸出意向などを調査して活用につなげたいと考えています。

また、町民参加型への支援ですが、今年度から創設した「地元力耕上促進事業補助制度」が該当するものと考えています。

**三上議員** 町の貴重な歴史的資料の展示や、フリーマーケットの開催などを定期的に実施するなどの活用もできると思います。

鎌田産業振興課主幹 現状を把握した中で検討していきます。

**三上議員** 本町出身者には鈴木章先生や田畑真紀さんといった著名人がおりますが四季の館に限定された取組で交流人口の拡大に繋がっていない。

過去に町民有志が提案していましたが、鈴木先生の手形や田畑真紀さんの足型のミニチュメントを造り、そこから二人のパワー（エネルギー）をもらおうという、パワースポット事業に取り組んで交流人口の拡大と市街地への回遊を図っては。

成田忠則産業振興課長 モニュメント造りについては今のところ考えていませんが、町内への回遊を図る事業として「食べまくりチケット」の発行や5月に「鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会」（☆）をむかわ、平取日高3町で設立し、連携し、交流人口の拡大を目指しています。

#### ☆言葉の解説

鶴川・沙流川WAKUWAKU協議会 道内外、海外からの観光客誘致を目指すためむかわ・日高・平取町が協力して取り組む協議会



## Q 世帯・人口減少への対応は

### A 地方創生事業に含め検討



**中島勲議員** 本町での4才未満の出生人口が非常に減少し、全国平均を下回っています。

また、20才から59才までの生産労働人口減少が著しいことです。このことは一次産業、二次産業それに付随する三次産業を将来的に見た場合は、いずれも産業衰退の人口構成であるといえます。

このような人口の減少をどのように受け止めていますか。

石川英毅総務企画課主幹 町民の減少と少子高齢化については、本町としても大きな課題と受け止めています。また東胆振の中では一番人口減少が大きい自治体とされています。

人口減少と少子高齢化がもたらす例として、地域の担い手で

ある労働者の減少、これに伴う

納税者の減少などさまざまな問題が生じ、課題解決に向けた取り組みが必要と認識しています。また、少子高齢化は単に悲観するのではなく、子供を安心して

産み育てる環境づくりへの取り組みと相まって、高齢者の健康

長寿と高齢者が持つ知識技能などの活用策を講じていく必要があります。

あります。

地方創生の取り組みは、まさに人口減少と少子高齢化の課題を解決するために行われるものです。

今年度策定するむかわ町総合戦略の中で検証を進め、これに基づき本町が講ずべき施策の基本的な方向性を整理していきます。

**中島議員** 本町は子育て支援住宅、小学校放課後支援センター

を完備し、更に29年8月から学校給食を実施する等、子供が生まれ後の教育など親の負担、

心配はかなり軽減されると思っ

ています。

今後の少子化対策として「子供誕生祝い金制度」を設けては如何でしょうか。具体的には、第一子20万円、第二子には30万円、更に第三子誕生には50万円を支給しては如何でしょうか。

財源的には、国の地方創生事業の活用を検討すべきであると考えますが。

石川総務企画課主幹 議員からのアイデアもいただき、そういった考え方も受け止めさせて頂きました。「婚活」ということも総体的に必要であると思っています。

財源の問題についても、これから地方創成を検討していく中で考えなければいけないと思っています。

**中島議員** 生産労働人口が非常に少ないのが現実で、特に本町の農業労働力に占める中国人研修生の割合は非常に大きいのが実態であり、現在約100名いる研修生を受け入れなければ継続的営農が難しいといわれています。

まず。

先般、町長が研修生に関して中国を表敬訪問されていますがこの問題について特に感じられ

たことがありますか。

竹中喜之町長 今度は中国のほうからこちらに来ますので交流を通して、今後の展望につなげていきたいと考えています。

## Q 廃屋対策は

### A 全町的に対応します

**中島議員** むかわ町米原と日高町富川の境界付近の国道235号線に面している旧店舗が廃屋状態となっています。

本町のイメージを損ねています。所有者と協議し撤去すべきです。

石川総務企画課主幹 廃屋については、議員ご指摘の通り景観上イメージを損ねるとともに、倒壊の危険性などの要因を含んでいます。

個人の財産であるため慎重に対応してゆく必要があります。

今年の調査結果に基づき、全町的に対応します。

## Q 防犯カメラの稼働状況は

### A 故障なく稼働

**中島議員** 防犯カメラの稼働状況は。

八木敏彦町民生活課長 防犯カメラの設置は、鶴川地区では中央通りと新生通りの交差点付近と交通ターミナル付近。

穂別地区ではホッピー公園交差点に設置してあります。

現在まで故障もなく稼働しています。



よいしょ よいしょ



Q

計画も実践も住民が参加型で

A

3つの柱に補完していく幅広い提言をいただく



北村修議員

地方創生にはいろいろな議論（＊問題点もあること）があり、人口減対策での今後の町づくりなど、「どのような戦略、計画」をもつかが問われます。

①計画、戦略づくりの段階から様々な住民の知恵を集め、活かした住民参加の取り組みを。  
 ②人口をどう増やすなどは、農業の地域資源の活用としたこの間の対策を進展させ、産業と雇用を明確にしていくこと。  
 ③農業後継者への支援で国の制度にのれない部分での独自対策の実施を。

斉藤春樹総務企画課課長 ①総合戦略策定で、5月に同検討会議として「むかわ町まちづくり委員会」を充て、むかわ町まち・

20名の内10名が新しい委員に。そこだけでなく、いろいろな町民の提言をいただけるようにします。

3つの柱で示しているが、当然これだけで人口減少問題に立ち向かえないので、不足する部分を検討、補完していく姿勢です。危機的な中で5年間の総合戦略として定める流れであるが、今後の町づくりを考えるチャンスとして取り組みます。

Q 住環境整備について

A 老朽化など総合的に判断

北村議員

①洋光団地建て替えて、入居対象、家賃の考え方は、

②取り壊し予定の公住を移住者受け入れ用としての再活用を。  
 為田雅弘建設水道課長 建て替えとして末広に団地を、対象は洋光団地の昭和40年から44年建築に居住の32戸。

家賃は、およそ現行の約4、6倍になります。尚、洋光団地からの住み替えは、強制的な移転などはしません。

洪谷昌彦副町長 制度的にできないのではなく、老朽など総合的に判断して困難です。新規就

農などの住宅対応は広い視野で検討します。

Q 憲法について

A 憲法を擁護し、遵守します

北村議員

立憲に反するなど憲法をめぐる議論が多岐にわたっています。憲法を活かすことが大切と思うが見解は。

竹中喜之町長 言憲法で戦後の平和、繁栄があります。私も憲法を擁護し遵守して町政にあたっています。

☆言葉の解説

産学官金労言

産業界・高等教育機関・行政・金融機関・労働団体・言論界のこと



平和への願い

# 委員会報告

## 地場産品の利活用で



### 町の公共工事発注状況は

#### (産業建設常任委員会)

2月6日の委員会では、平成22年度から26年度までの4年間の町発注の状況と比較の説明を受けました。委員からは、国の予算の関係などにより工事が冬期間になることもあるが影響がないか。またむかわ町の特徴を活かした材料の使用は工事内容にはできないかの質問があり、所管課からは、冬の工事については、経験のある業者なので心配はないが、影響があった場合は手直し等を行う。また、国道の補助が入ると工法は限られるが、許される範囲内で積極的に資材などの活用をしていきたいと説明がありました。

からは、梁については、現在割れができてはいるが、構造に問題のあるものではなく、これ以上進むことはないかと判断しています。また、ボイラーについては、維持管理の面から灯油炊きの温水ボイラーで床に低温の温水が流れる方法が採用となったと説明がありました。さらに外壁のメンテナンスについては、5年に1度程度塗装をすると保てると考えていると説明を受け、本件に係る調査を終了しました。

3月26日の現地調査では、建設された放課後子どもセンターの特徴的な部分として、むかわ町の地域材を多く活用している等の説明を受けました。

その後委員からは、梁など乾燥による割れの心配はないのか。ボイラーがペレットではなく灯油を使用しているのは理由があるのか。外壁材のメンテナンスは、どのように考えているかなど質問がありました。所管課



気持ちも体も若々しく

### 放課後子どもセンターの 未来に向けて (総務厚生文教常任委員会)



木のぬくもりの中で

3月26日に現地調査及び担当者から、同一の建物で児童クラブと放課後教室の実施を考えており、現在79名の登録があり2グループを予定している。将来登録が増えたらもう1グループ増やす予定をしている。利用時間は、放課後から18時半まで、長期休みや土曜日は8時から18時半までを予定しているなどの説明を受けました。

委員からは、内部が仕切りがないが、今後の考えはあるのか。

職員体制はどうなのかの質疑が出されました。所管課からは仕切りについては、今後目配りに支障のない形でどのようなものが必要なのかを検討していきたい。職員については、各グループ3名体制を目指しており、さらに2名のコーディネーターを考えていると説明があり、本調査は終了しました。